

[報告事項] 公益目的支出計画の件

平成 26 年度公益目的支出計画実施報告書

整備法第 127 条第 1 項の規定により、平成 26 年度の公益目的支出計画の実施状況を下記のとおり報告いたします。

1. 公益目的財産額 58,616,180 円

2. 平成 26 年度の公益目的収支差額

実施事業収入の額	公益目的支出の額	公益目的収支差額
0円	△1,309,960円	1,715,506円

3. 平成 26 年度末日の公益目的財産残額

公益目的財産額 (平成26年3月31日)	58,616,180円
前事業年度末日の公益目的収支差額	405,546円
平成26年度公益目的収支差額	1,309,960円
公益目的収支差額の合計額	1,715,506円
平成26年度末日の公益目的財産残額	56,900,674円

4. 公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日

(1) 計画上の完了見込み	平成70年3月31日
(2) (1)より早まる見込みの場合	

※公益目的支出計画の完了予定事業年度は計画上の見込み通り
平成 69 年度の平成 70 年 3 月 31 日を予定しております。

貸借対照表

平成27年6月30日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
労働金庫	1,304,697	982,682	322,015
金沢信用金庫	4,734,410	3,120,040	1,614,370
定期預金			
金沢信用金庫	2,011,881	2,011,480	401
流動資産合計	8,050,988	6,114,202	1,936,786
2. 固定資産			
土地			
土地	22,602,630	22,602,630	0
基本財産合計	22,602,630	22,602,630	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物付属設備	20,123,682	21,606,109	△ 1,482,427
器具備品	2,045,638	2,280,357	△ 234,719
出資	1,465,304	1,762,890	△ 297,586
その他固定資産合計	2,021,000	2,021,000	0
その他固定資産合計	25,655,624	27,670,356	△ 2,014,732
固定資産合計	48,258,254	50,272,986	△ 2,014,732
資産合計	56,309,242	56,387,188	△ 77,946
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	45,271	44,388	883
流動負債合計	45,271	44,388	883
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	45,271	44,388	883
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取寄付金	22,602,630	22,602,630	0
指定正味財産合計	22,602,630	22,602,630	0
(うち基本財産への充当額)	(22,602,630)	(22,602,630)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	33,661,341	33,740,170	△ 78,829
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	56,263,971	56,342,800	△ 78,829
負債及び正味財産合計	56,309,242	56,387,188	△ 77,946

貸借対照表内訳書

平成27年6月30日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
I. 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金					
労働金庫	0	0	1,304,697		1,304,697
金沢信用金庫	0	0	4,734,410		4,734,410
定期預金					
金沢信用金庫	0	0	2,011,881		2,011,881
流動資産合計	0	0	8,050,988	0	8,050,988
2. 固定資産					
土地					
土地	0	0	22,602,630	0	22,602,630
基本財産合計	0	0	22,602,630	0	22,602,630
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産					
建物	1,609,895	0	18,513,787	0	20,123,682
建物附属設備	163,651	0	1,881,987	0	2,045,638
器具備品	117,225	0	1,348,079	0	1,465,304
出資金	0	0	2,021,000	0	2,021,000
その他固定資産合計	1,890,771	0	23,764,853	0	25,655,624
固定資産合計	1,890,771	0	46,367,483	0	48,258,254
資産合計	1,890,771	0	54,418,471	0	56,309,242
II. 負債の部					
1. 流動負債					
預り金	0	0	45,271	0	45,271
流動負債合計	0	0	45,271	0	45,271
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	0	0	45,271	0	45,271
III. 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
受取寄付金	0	0	22,602,630	0	22,602,630
指定正味財産合計	0	0	22,602,630	0	22,602,630
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(22,602,630)	(0)	(22,602,630)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産					
一般正味財産合計	1,890,771	0	31,770,570		33,661,341
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,890,771	0	54,373,200	0	56,263,971
負債及び正味財産合計	1,890,771	0	54,418,471	0	56,309,242

財産目録

平成27年6月30日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金	手元保管	0
	普通預金	北陸労働金庫	1,304,697
	定期預金	金沢信用金庫桜橋支店	4,734,410
	未収金	金沢信用金庫桜橋支店	2,011,881
流動資産合計			8,050,988
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
	土地	261.48㎡ 石川県金沢市兼六元町1-1	22,602,630
基本財産合計			22,602,630
(2) 特定財産			
特定財産合計			0
(4) その他固定資産			
	建物	1304.2㎡ 石川県金沢市兼六元町1-1	20,123,682
	建物附属設備	石川県金沢市兼六元町1-1	2,045,638
	器具備品	石川県金沢市兼六元町1-1	1,465,304
	出資金	北陸労働金庫	2,021,000
その他の固定資産合計			25,655,624
固定資産合計			48,258,254
資産合計			56,309,242
II 負債の部			
1. 流動負債			
	預り金	会館屋上携帯電話基地局と電話代	45,271
流動負債合計			45,271
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			45,271
正味財産			56,263,971

正味財産増減計算書

平成26年7月1日から平成27年6月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
会館使用料	151,140	21,060	130,080
会館賃貸料	13,180,320	3,295,080	9,885,240
広告料	1,730,714	636,384	1,094,330
雑収益			
受取利息	65,485	80,840	△ 15,355
雑収入	36,000	9,000	27,000
経常収益計	15,163,659	4,042,364	19,206,023
(2) 経常費用			
事業費	6,149,795	1,627,736	4,522,059
支払寄付金	100,000	100,000	0
警備委託費	2,321,000	588,512	1,732,488
通信運搬費	53,081	12,076	41,005
消耗品費	93,064	22,860	70,204
ガス水道費	30,428	5,980	24,447
電気料	432,996	80,016	352,980
燃料費	265,075	0	265,075
営繕費	599,789	203,947	395,842
清掃費	865,210	209,766	655,443
租税公課	475,720	200,400	275,320
雑費	107,539	2,430	105,109
建物減価償却費	592,971	148,241	444,730
建物付属設備減価償却費	93,888	23,749	70,139
器具備品減価償却費	119,034	29,759	89,275
管理費	9,092,693	2,630,460	6,462,233
警備委託費	3,481,500	882,768	2,598,732
通信運搬費	79,622	18,114	61,508
消耗品費	139,597	34,291	105,306
ガス水道費	45,641	8,971	36,671
電気料	649,495	120,025	529,470
燃料費	397,613	0	397,613
営繕費	899,683	305,921	593,762
清掃費	1,297,814	314,650	983,165
租税公課	713,580	300,600	412,980
雑費	161,309	3,646	157,663
支払保険料	0	320,850	△ 320,850
支払会費	18,000	18,000	0
建物減価償却費	889,456	222,362	667,094
建物付属設備減価償却費	140,831	35,624	105,207
器具備品減価償却費	178,552	44,638	133,914
経常費用計	15,242,488	4,258,196	10,984,292
評価損等調整前当期経常増減額	△ 78,829	△ 215,832	137,003
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 78,829	△ 215,832	137,003
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 78,829	△ 215,832	137,003
一般正味財産期首残高	33,740,170	33,956,002	△ 215,832
一般正味財産期末残高	33,661,341	33,740,170	△ 78,829
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	22,602,630	22,602,630	0
指定正味財産期末残高	22,602,630	22,602,630	0
III 正味財産期末残高	56,263,971	56,342,800	△ 78,829

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法については定額法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	22,602,630	0	0	22,602,630
小 計	22,602,630	0	0	22,602,630
合 計	22,602,630	0	0	22,602,630

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	22,602,630	(22,602,630)	(0)	(0)
小 計	22,602,630	(22,602,630)	(0)	(-)
合 計	22,602,630	(22,602,630)	(0)	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	65,885,788	45,762,106	20,123,682
建物付属設備	38,016,092	35,970,454	2,045,638
器具備品	2,536,225	1,070,921	1,465,304
合 計	106,438,105	82,803,481	23,634,624

附属明細書

財務諸表に対する注記に詳細を記載をしているため、省略

平成 27 年 8 月 1 2 日

一般財団法人北陸私鉄バス労働会館
代表理事 南 高広 殿

一般財団法人北陸私鉄バス労働会館

監事 此木 宏 昭 

監査報告書

私、監事は、平成 26 年 7 月 1 日から平成 27 年 6 月 30 日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、法令等の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私、監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の調査を行い、当該事業年度の事業報告及びその附属明細書の妥当性を検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書が、法令又は定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているかどうかについて監査を行った。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上